

第14回 全日本ゼネラルCH賞 発表 第29回 日本優秀鳩舎賞 発表

特集 / 2016年度 伊賀・広島平和祈念&連合会対抗300K密着ルポ
協会作出鳩 誌上オークション 第2弾



平成28年度オランダ伝書鳩協会会長賞
全国最高分速杯受賞

“愛心Girl号”14DA48079 BC ♀
小黑良作鳩舎作翔(新潟・長岡中央連合会)

*16年春新潟連盟地区N737羽中総合優勝
(実距離619.488K / 分速1,725.194m)

紙の鳩

長岡中央連合会創立25周年で大爆発！ 連盟、ブロック、そして全国を制覇！

★長岡連合会の兄弟連合会として産声を上げた長岡中央連合会は、91年12月に設立された。初代会長・小黒良作氏の下、会員一同発奮！初シーズンである92年春レース以降、毎年、長岡中央は本家に勝るとも劣らない活躍を見せる。渡辺貢鳩舎が94年に、高見晋鳩舎が95年にR9を制覇すると、小黒連合会長にいたっては鳩飼いの究極の夢——羽越ブロック連盟平戸GNで総合優勝（*95年）！15周年の節目の年には新潟連盟史上2人目となる日本優秀鳩舎賞、そして初となる愛鳩の友社主催の三賞受賞という快挙まで果たした。翌年1月21日に行われた記念式典が盛大になったことは記憶に新しい。（*レース鳩誌07年2月号参照）

12年に山崎氏が連合会史上2人目となるGN制覇に成功し、なおかつその翌年には同レースで連盟二連覇を達成。後者のトリ、スーパー研太はベルギー王立愛鳩家協会会長賞北部地区1位に選出されている。一方、小黒氏はこの年、全日本ゼネラルチャンピオン賞でベストマーク賞、そして帰還率賞では地区N部門ゴールドクラスで堂々全国1位！連合会として、協会タイトル三冠を果たし、長岡中央のパワーを全国に示した。（*レース鳩誌14年3月号参照）

14年、15年は会員一同、コンスタントに入賞を重ねる中、山崎氏がR9で春2回、秋1回総合優勝。そして16年、連合会25周年というこの節目の年に長岡中央連合会は、総合優勝5回&NPO会長賞全国最高分速、ブロックチャンピオン賞の受賞とドでかい花火を打ち上げる。その主役は、ここ10年の長岡中央を牽引してきた小黒氏と山崎氏、そして新鋭・荒木昭平の3氏だ。事項よりメモリアルイヤーに爆発したヒーローたちをそれぞれ紹介したいと思う。

地区N総合優勝&
NPO会長賞
全国最高分速杯受賞
小黒良作鳩舎

◆名門血統で築き上げられた
中距離最速バード

連合会のバンディエラ（象徴）といえば、この男しかいないであろう。小黒良作氏——インブレッタス、レイモンド・コプ、D&マタイス系などベルギー、オランダの名門血統を駆使し、数々の総合優勝、そして日本優秀鳩舎賞、全日本ゼネラルCH賞といった全国タイトルをも手中に収めてきた銘レースマンだ。また節目の年となる、必ずドでかい花火を打ち上げる「お祭り男」としても有名であり、創立1年目に地区CH賞、10年目の01年には桜花賞総合優勝、15周年のメモリアルイヤーには日本優秀鳩舎賞、新潟連盟初となる三賞にまで輝いている。そして25周年となる今年、またしても小黒氏はビッグな勝利を獲得。中距離の華・地区Nを制し、なおかつ併催のNPO会長賞にて全国最高分速を射止めた。ヒロインの名は「愛心Girll」。愛心とは小黒氏が愛してやまないお孫さんの名である。さて同氏にとつて02年に



★愛する孫たちに囲まれて。今年は愛心くん（左から2人目）の名前がついたレーサーが大活躍。小黒良作氏（左）と夫人にして連合会長の慶子氏（右）。

前身の農水賞と併せ2度目の全国最高分速杯受賞となったわけだが、今回も前回の「雪姫号」と同様に名門血統で作りに出されている。父親は巨匠・フロリゾーネの「バルセロナー」、ゴメールの「ドンケレインターパレス」、ハウベンの「ブラジント」とバルセロナ5年間の成績を競うAP賞の究み「プリムスインターパレス」の受賞鳩の血で固められ、超長距離の粹を集めた銘血バードだ。一方の母鳩は、生後10か月で平戸GNを制した「ズカイジエット」の直系。鳩飼いにとつての究極の夢を体現させてくれた小黒氏のメモリアルバードは、世界的にみて超一級品のバックボーンを持っている。巨匠にして同氏が最も憧れたというレイモンド・コプ氏の筋が4分の3で、同氏の代表鳩「モントーバン」、基礎鳩として有名な「ル・057」、その全兄弟、そしてピート・デヴィー

“愛心Girl”
14DA48079 BC ♀ 小黒良作 鳩舎作翔

- 09DA48021 RC 小黒良作 作
- “ヨング・インターパレス”B05-2143437 DC ゴメール作
パルセロナインターパレス5位×フロリゾーネ作翔“プリムスI号”
(プリムスインターパレス1位)の娘
- “プラジツ712” B05-5221712 R S・ハウベン作翔
パルセロナインターパレス1位“プラジツ”の娘
- “スカイブルー” 10F B02193 B 小黒良作 作
- “スカイエンジェル” 00F B07540 B 小黒作翔
- 95年羽越ブロック連盟平戸GN総合優勝“スカイジェット”の孫
高松杯優勝 孫/羽越ブロック連盟GP総合優勝
- “Ku Ra Ra” 05F B05332 B 小黒良作 作翔
- 総理大臣賞連盟2位
- 95年羽越ブロック連盟平戸GN総合優勝“スカイジェット”の孫

ルトの回顧録にも登場した世界的銘鳩“パールナルボンヌ”の血までもが脈を打ち、まるでコブー系の粋を集めたような1羽だ。
しかもこの“パールナルボンヌ”は、小黒氏自身がコブー氏から直に導入しているというから驚きである。曰く「長年の親交があったから」成立できた奇跡のトレードとのことだ。ちなみに世界的銘鳩を手にしたとあつて、喜びのあまりコブー氏と一緒に街の写真館で撮影をしたというエピソードも。2人のメモリアルフォトは、今なお、小黒氏の自宅に大きく飾られている。

一方、残り4分の1には、コブー系との相性が良いとされる名門・ファンネステ。同氏作翔のカオー

ルN14位優入賞多数のCHと、これもまた一級品だ。鳩レースとは血統がものをいうブラッドスポーツである。ゆえに“スカイジェット”は選手のみならず種鳩としても秀逸で、今回の最高分速鳩然り、数々の優入賞鳩を輩出。今秋にはもう1羽の“愛心”——若鳩AP賞1位を生み出した上、その全兄弟が地区品評会スタンダードクラスで一席を獲得している。これらは敬愛するインブレックス系との交配によつて生まれ、このラインは“エスポワール系”と名付けられた。

協会20周年記念佐渡ヶ島レースを制して以来——今なお充実一途を辿る小黒氏のピジョンライフだが、鳩尽くしの日々は、慶子夫人を始め、フアミリーによつて支えられてきたといつて過言ではない。そして今回の勝利もまたご子息の協力なくしてありえなかつた。

「地区N前、鳩友であるゴメール氏の結婚50周年セレモニーに出席の為、夫婦でヨーロッパに行っており、管理はお兄ちゃんに任せました。家内の慶子もそうですが、家族の協力なしでは私の人生は『365日、いやベルギーでの滞在を併せて366日鳩』という充実したものになつていなかったでしょう。感謝の言葉しかありません」

小黒氏は今年大病を患い、人生で初めて命の危機に直面した。しかしそれを乗り越えたからこそ、「鳩レースを楽しみたい」という純粋な気持ちに改めて気づくことができたという。人生の全てを賭してきたピジョンスポーツ。これか

95年羽越ブロック連盟平戸GN総合優勝
“スカイジェット”

- 94Z B34001 BC ♂
- 小黒良作鳩舎作翔
- 93F B23398 BC 小黒作
ファンネステ作翔“フチカオール”×
(リタール作翔“ボウス”×
コブーの銘鳩“パールナルボンヌ”)
- 93F B23424 BC 小黒作
→“ル138” B コブー作翔
パルセロナ♀の部優勝の直仔
→“ラ・アルジャン”
“モト”の娘



らも小黒氏は家族と共に新潟、いや日本鳩レース界を盛り上げる主役として、このホビーを少年のよう

SC、RG、GP 総合優勝
ブロックCH賞 山崎 等鳩舎

◆レースに集中できる環境で開眼!

今春、最大の成果を挙げたのは、かつては連盟長を務めたこともある新潟鳩レース界の重鎮・山崎等氏であろう。“GN制覇”を宿願に生粋のレースマンとして再開した04年の高松宮杯で連盟優勝という華々しい成果を挙げた後、07年には地区CH賞を獲得し、12年には前述の本懐——GN総合優勝を達成。13年以降、毎年総合優勝を果たし、今や新潟鳩レース界を代表するフライヤーの1人だ。

さて同鳩舎は連盟緒戦となるS



★山崎 等氏と孫の研太くん(右)と統太くん(左)。同氏の代表鳩には、二人の名前が付けられている。

C300Kを万羽レースシングル鳩(ヤンセン系)とローセンズの代表鳩“ブリュール”、“グレゲ”とで作られたレーサーで制覇。続くRGでは総合ワンツーを含め総合シングルに4羽入賞させ、うちトップのトリは、13年のGN連盟優勝連盟最優秀鳩賞1位、そしてKBD B会長賞北部地区1位の三冠鳩“スーパー研太”の孫鳩だ。

地区Nでは長岡中央のバンディエラこと小黒氏にアタマをはねられるものの、総合2位を含めベストテンの半数を独占と、他鳩舎を圧倒! 勢いは桜花賞、GPにも継続され、前者は総合4位を筆頭にベストテン内に4羽叩き込むと、後者では宿願達成へと導いたGN総合優勝鳩“ミス研太”の甥っ子が、山崎氏にとつて4年ぶり2度目となる羽越ブロック制覇をもたらした。果たして、総合優勝3発及び

長岡中央連合会25周年記念式典が盛大に開催



懇親会・万歳三唱
村鞭利男・新潟中央連盟長



懇親会乾杯
川井雅浩・山形連盟長



特別講演会
植竹道夫氏(クラウン賞他)



表彰式閉会の辞
小川 廣・副連合会長

来賓挨拶
近藤 修・新潟連盟 副連盟長
「本日は長岡中央連合会の25周年記念式典の開催、おめでとうございます。そしてこの節目の年に山崎 等さんがブロックチャンピオン賞に総合優勝3回、小黒良作さんがNPO会長賞全国優勝、荒木昭平さんが秋華賞で総合優勝と、誠にありがとうございます。これからも勝利を目指し、ビジョンライフを有意義なものにしていきましょう」

来賓祝辞
柴田敏広・協会副会長
「長岡中央連合会、25周年誠にありがとうございます。現在、日本鳩レース界をとりまく環境に対し様々な問題がございますが、役員一同一致団結してもっと鳩レースを楽しめるような組織を作っていきたいと思っております。今回の活躍鳩舎の1人・小黒良作さんも理事として選出されています。せひとも一緒にこの日本鳩レース界を盛り上げていきましょう」

～25周年記念レース特別受賞～



記念レース・帰還率賞
関 隆鳩舎



記念レース・アベレージ賞
大崎慶策鳩舎



記念レース・マーク鳩賞
外山市朗鳩舎



記念レース・総合優勝鳩舎
荒木昭平鳩舎



★愛孫を抱える荒木昭平氏。初総合優勝鳩には葉月ちゃん(左)の名前が付けられた。

最後の主役は連合会25周年記念レース、そして秋華賞を制した荒木昭平氏だ。鳩歴は50年近くあるものの、レースを本格的に始めた

◆初勝利を糧に
長距離での爆発を！

25周年記念レース優勝 &
秋華賞総合優勝 荒木昭平鳩舎

GN以外の全レース総合シングル入賞というキャリア史上最高の好成績となった。その結果、歴代最小入賞率でブロックC H賞に輝く。数值的に山崎氏にはその先日本優秀鳩舎賞をも狙えたが、今回は残念ながら規程クリアならず、しかし今、山崎氏は仕事を引退し、鳩レースに集中できる環境であり、快進撃の要因もこれに限るといふ。早ければ来年にも国内最高賞を手にした山崎氏の姿が見られるかもしれない。

のは、11年秋から。仕事の引退がそのきっかけだったようだ。その際、鳩レースの本場・ヨーロッパに赴き、ロジャー・フレーカー、D&マタイス、ジョルジュ・カルトール、エリック・ランブル、ウィリアム・ミューラーといった世界的名門鳩舎から銘血ブリーダーを集めたとの由。中でもベルギーの名門・D&マタイスの代表鳩「ベタキ(サババスチャン優勝)」の直仔で唯一バルセロナ2回飛翔した他、タルブIN、ポールIN、ブリーブNの入賞鳩「ユウノックス号」にはかなりの期待をしていたとのことである。

荒木氏のこの選鳩眼は見事に的中し、「ユウノックス号」の直仔・孫掛けで作られたトリが、25周年レースと秋華賞のダブル優勝を達成。同鳩舎にとって初の総合優勝をもたらした。加えてこの1羽は、4分の3がD&マタイス系であり、しかも「ベタキ」と「エジソン」の極近鳩と、まさに名門血統の塊だ。とはいえ荒木氏の目標はGP、桜花賞、GNの3レースであり、秋は鳩なりに調整するスタイルな上、総合優勝鳩自身、D&マタイスの近親であることから明らかに長距離狙いのトリである。ゆえに今回の成果に対し驚きの方が強く、喜びを実感できたのは祝賀会の席で祝辞を述べてからとのことだ。

一度総合優勝したものは近いうちに2度目がある。今回の勝利を体現した「ユウノックス号」然り、前述の名門鳩舎の飛び筋、そして再開前から所有していたバルセロ

16年11月6日、「ホテルニューオータニ長岡」にて

総合優勝鳩舎のコメント

25周年記念レース優勝
秋華賞300K総合優勝
荒木昭平鳩舎



「鳩歴は長いのですが、仕事が忙しくレースをすることがなかなかできませんでした。しかし5年前に退職し、本格的に始めまして、おりしも連合会25周年記念レースで優勝、しかも連盟の秋華賞では総合優勝することができました。なにせ初めての総合優勝なので、この席で表彰されるまで、夢見ごちの日々を過ごしてしまいましたが、やっと実感することができました。再びこのような賞を獲得できるよう精進すると共に、連合会の仲間と共に鳩レースを盛り上げていきたいと思っております」

NPO会長賞全国最高分速杯受賞
地区N総合優勝
小黒良作鳩舎



「今年4月、家内がヨーロッパに行きたいと言いまして、50年の結婚生活で初めて夫婦で旅行に行きました。その際、鳩の管理を息子に任せましたが、不安をよそに総合優勝してしまいました(笑)。しかもNPO会長賞で全国最高分速杯まで獲得することができました。息子はもちろんのこと、今まで支えてくれた家族に対して感謝です。あと何年、鳩レースができるかわかりませんが、これからも純粋にこの趣味を楽しみたいと思います。最後にこの式典に大勢の方が出席して下さい、ありがとうございました」

ブロックチャンピオン賞
SC、Rg、GP各総合優勝
山崎 等鳩舎



「今年の成績について、ここまでできたのは、横井信治さんという良いアドバイザーと出会えたからだと思います。年に数回、彼のところに遊びに行くのですが、毎回夜遅くまで鳩談義ですよ。そこでいろいろなテクニックを教えてもらうのですが、本当勉強になるばかりです。もう富山の方向に足を向けて寝られませんが、また会のために一生懸命な小黒くんが地区Nで、今秋、連合会の古参である荒木さんが300Kで総合優勝してくれました。最高の25周年になったと思います！」

長岡中央連合会会員のコメント



山田修一氏

「私が中学3年生の頃、1時間半かけて初代連合会長の小黒さんの門を叩いたのがきっかけで、今日に至ります。小黒さんは非常に勝負にこだわる方で、血統、管理に詳しく研究熱心。本当に鳩が好きだから、我々もついていくのでしょうね。長岡中央は小黒さんあつての連合会。これからも会を引っ張っていただきます」



佐々木博徳氏

「私はまだ鳩を始めて10年。優勝も一度もしたことがないこの未熟者に対し、小黒夫妻はいつもハッパをかけてくれます。だからなかなか辞められないんですね(笑)。私も山田さんと同じく長岡中央は小黒さんあつての連合会だと思っています。これからも会を盛り上げて下さい」



鳥居祐司氏

「7、8年前、私は静岡に住んでおり、マンションのペンダで鳩を飼っていましたが、その頃からすでに長岡中央連合会の皆さんを知っておりました。なぜかという、連合会創立15周年記念と小黒さんの祝賀の記事が拝見したからです。その後、長岡市に引っ越しして間もない頃、地元の鉱物資料の会社から自宅に近い連合会を教えて頂き、この長岡中央連合会に入会しました。不思議な縁ですね。今まで大地震や大雪などいろいろなことがありましたが、これからも楽しく鳩レースをやりましょう」

「長岡中央連合会の元会員である久保一男氏が11月27日に逝去されました。享年七十四。故人は過去に総理大臣賞全国優勝に輝いたこともあります。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます」

代表謝辞
小黒慶子・
二代目連合会長



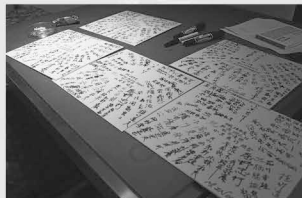
「本日は、長岡中央連合会創立25周年記念祝賀会に日本鳩レース協会副会長の柴田敏広様をはじめ各連盟、各連合会の役員諸氏及び会員諸氏、また遠方より友人の方が駆けつけてくださいまして、誠にありがとうございます。25年という月日を振り返りますと、喜怒哀楽、本当にさまざまなことがあり、会員一人一人となって乗り越えてきました。それだけに今年、25年というこのタイミングで、総合優勝5回、NPO会長賞全国優勝、ブロックチャンピオン賞とビッグタイトルを獲得できたことは、感慨深いものがあります。これからも会員一同、ビジョンスポーツを楽しみ、充実した日々を送りたいと思っております」



★羽越ブロック連盟の役員や遠方からのヒーローたちに縁あるレースマンが駆け付けた。



★元連合会員にして95年Rg総合優勝鳩舎・高見晋氏による歌謡ショーで会を盛り上げた。



★創立記念式典の時と同じく、出席者は全員色紙にサインした。



★長岡中央連合会では小黒氏の夫人・慶子氏が連合会長を務めているなど、奥様に支えられているレースマンが多い。そのためこのような式典には夫婦同伴で出席するものも長岡中央連合会ならではの。

★この3鳩舎の祝賀会、そして長岡中央連合会成立25周年の記念式典が、11月6日、「ホテルニューオータニ長岡」にて催された。会場には兄弟連合会である長岡連合会や上位団体である新潟連盟、羽越ブロック連盟傘下の新潟中央連盟と山形ナ6回入賞の「バルセロナキングダム」、ペルピニャンIN2回入賞の「ド・ペルピナン」など、同鳩舎のコロニーは完全に長距離仕様だ。ゆえに今度は宿願である長距離で大爆発するかもしれない。

連盟の役員及び会員、そしてヒーロー3鳩舎の親族や縁ある鳩友たちも訪れ、総勢60名で長岡中央連合会の25周年、そして活躍劇を称えた。これまで紹介した華々しい成績に加えて、同連合会は社会貢献活動に対して非常に積極的である。とりわけ現・連合会長である小黒慶子氏が就任した04年以降、その頻度は多くなり、定期的な寄付活動はもちろんのこと、地元の催し物がある際には、鳩レースの存在を広めるために放鳩イベントをさかんに行っているようだ。一方、会員同士はもちろん、家族間の親交も深く、セレモニーではファミリーで出席することがいつの間にか定着。今回の25周年記念式典も主役3人はもちろん、その他の会員もまた夫人、ご子息、また愛孫を連れたの参加が目立った。果たして長岡中央連合会の25年は終わった。次の10年もまたビジョンスポーツの理想を地で行く模範的連合会として歩み続けるであろう。



THE RACING PIGEON

レース鳩

12 2016 DECEMBER Vol.693

小黑良作鳩舎・長岡中央連合会 54



紙の鳩

第14回全日本ゼネラルチャンピオン賞発表!
第29回日本優秀鳩舎賞(日本最優秀鳩舎賞候補者)発表!

協会作出鳩 誌上オークション 第2弾
平成28年度の鳩レース界を振り返って

特集 第4回フロックチャンピオン賞 Part ③

2016年度総合表彰式・2017年度懇親会のお知らせ 参加申込書

レース特集	
2016年度 伊賀・国際サクセス200K&連合会対抗200Kレース ルポ・序列・血統紹介	10・68・72
2016年度 伊賀国際委託鳩舎対抗300K密着ルポ 伊賀・広島平和祈念&連合会対抗300K密着ルポ 序列・血統紹介	12・70・76
2016年度 伊賀・国際菊花賞400Kレース 速報	71
2016年度 八郷国際委託鳩舎レース 国際親善鳩レース大会500K&オリエンタルC700Kベストスリリを顕彰	24

第12回翔魂塔慰霊祭開催/熊本・鳥取地震震災復興支援チャリティーオークション開催

国際情報	
WORLD PIGEON TOPICS 世界各国の鳩界情報をお伝えする	104

JRPC NEWS	
最終回 日本一の1年―第28回日本最優秀鳩舎賞受賞鳩舎シリーズ/鳩仙人の追想 連載2回目―10	53 86
11月常任理事会	62
エクセレントビジョン認定鳩 ●第4回定時総会開催のお知らせ	63
役員補充立候補者一覧	64
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認に伴う発生予防対策の徹底について	65
賛助会員(国際委託鳩舎参加会員)入会のご案内	67
会員諸氏必見! 迷い鳩「ドアツードア」利用の前に確認を	66

連盟ニュース	
2016年東日本CH&GNレース上位入賞鳩舎提供 チャリティー誌上オークション	82
2016年新春レース鳩オークション/東坂東地区連盟	143
チャリティー大オークション開催のお知らせ/埼玉中央連合会	144
模範的連合会 四半世紀という節目の年に総合優勝5発! /長岡中央連合会	54
各連盟で活躍した「一鳩会」の仲間達―2016年の総括―一鳩会	92
現在に息衝く銘系・津軽系その①「津軽系21世紀の源鳩 津軽ベガ」 /津軽系研究会	50
連載9回 2年間でエースビジョン3羽! 新ゴールデンカップル誕生! /及川茂鳩舎	90
総合優入賞多数! 大野系ゴールデンカップル爆誕! /ブリーディングチーム「OHNO」(代表 大野清)	94
16年秋季埼玉Rg5863羽中総合2位	98
―J.C.総合優勝につき中距離も制したテンポイント一族―/矢口敏夫鳩舎	146
UNION by NAGISA /なぎさ連合会	146

地域連盟	
坂東野州地区連盟/坂東野州地区連盟 総会&平成27年秋季・平成28年春季レース表彰式	132
宮城地区連盟 /平成28年春季勝利のアスリート達―宮城地区競翔連盟 春季表彰式&祝賀会	135
埼群地区連盟 /2016年度埼群地区連盟 春季レース表彰式を開催	136
三重地区連盟 /2016年度三重地区連盟 春季レース表彰式&懇親会	138
福島地区連盟 /平成28年度福島地区連盟 春季レース表彰式&懇親会	141
Q界広場 /「鳩にまつわる忘れられない話」プレゼント鳩コーナー	102
Q界トピックス /「近隣の苦情の対応にはコレ?!」「幼児生活団からのお便り」「プレゼント鳩のお礼状が届きました」	103
所有権証再発行申請に関する公示	212